

お子様がどのような使い方をしているかご存知ですか？

～「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」より～

内閣府が令和4年3月に発表した「令和3年度 青少年*のインターネット利用環境実態調査」の内容を簡単にまとめて、お伝えいたします。
*青少年…満10歳～満17歳

1 青少年のインターネット利用率について

青少年の **97.7%**（小学生：96.0%、中学生：98.2%、高校生：99.2%）がインターネットを利用しており、昨年度（95.8%）より増加しています。

2 青少年が最もインターネットを利用している機器について

インターネットの利用機器は**スマートフォンが70.4%**で最も多く、以下、ゲーム機（61.2%）、テレビ（47.8%）、自宅のパソコンやタブレット等（46.4%）、学校から配布・指定されたパソコンやタブレット等（43.1%）が上位となっています。



3 青少年のインターネット利用時間について（平日1日）

青少年の平日1日のインターネット平均利用時間は**約4時間24分**（263.5分）と、昨年度より約59分増加し、4時間を超えました。

特に**高校生は約5時間31分**（330.7分）と、昨年度より64分増加し、平均利用時間は5時間を超えました。中学生は59分増えて約4時間19分（259.4分）、小学生は61分増えて約3時間27分（207.0分）となっています。



◇インターネットの利用時間（利用機器の合計／平日1日あたり）

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 平成30年度比 |
|----|-----|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------|
| 総数 | | 約2時間49分 (168.5分) | 約3時間2分 (182.3分) | 約3時間25分 (205.4分) | 約4時間24分 (263.5分) | +95分 |
| | 小学生 | 約1時間58分 (118.2分) | 約2時間9分 (129.1分) | 約2時間26分 (146.4分) | 約3時間27分 (207.0分) | +88.8分 |
| | 中学生 | 約2時間44分 (163.9分) | 約2時間56分 (176.1分) | 約3時間20分 (199.7分) | 約4時間19分 (259.4分) | +95.5分 |
| | 高校生 | 約3時間37分 (217.2分) | 約4時間8分 (247.8分) | 約4時間27分 (267.4分) | 約5時間31分 (330.7分) | +113.5分 |

4 インターネットを3時間以上利用する青少年の割合について（平日1日）

平日1日の平均利用時間が**3時間以上**と回答した青少年の割合は、**約65%**（65.3%）。小学生では約52%（51.9%）、中学生は約67.1%（67%）が3時間以上利用すると回答しています。

特に高校生は約78%（77.5%）と、**高校生の約4人に3人が3時間以上**と回答しており、さらに**高校生の約2人に1人（46.0%）は5時間以上**と回答しています。また、同じく5時間以上と回答している小学生は約22%、中学生は約36%となっています。

◇インターネットの利用時間3時間以上の割合（利用機器の合計／平日1日あたり）

| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | |
|-----|-----|--------|-------|-------|-------|-------|
| | | 3時間以上 | 3時間以上 | 3時間以上 | 3時間以上 | 5時間以上 |
| 総数 | | 40.2% | 46.6% | 52.1% | 65.3% | 34.3% |
| 小学生 | 小学生 | 21.0% | 29.3% | 33.6% | 51.9% | 21.9% |
| | 中学生 | 37.1% | 45.8% | 52.0% | 67.1% | 35.5% |
| | 高校生 | 61.7% | 66.3% | 69.5% | 77.5% | 46.0% |

5 インターネットの利用内容について

インターネットの利用内容（いずれかの機器）について、特に高いものは以下の通りになります。

- ①動画を見る…90.3% ②ゲームをする…82.0% ③検索する…78.5%
 ④音楽を聴く…73.4% ⑤投稿やメッセージ交換をする（メールやチャットを含む）…65.4%

6 家庭のルールの有無について

インターネットの利用に関する家庭のルールについて、約8割（79.0%）の保護者が「ルールを決めている」と回答していますが、小・中・高校と学校種が上がるにつれて「ルールを決めていない」と回答する保護者が増加しています。

また、家庭のルールについて、「ルールを決めている」と回答した保護者が79.0%に対して、「ルールを決めている」と回答した子どもは63.4%と、子どもたちと保護者との間に認識のギャップが存在しています。



◇インターネットの利用に関する家庭のルールについて「ルールを決めている」と回答した割合

- 青少年総数：63.4% ⇔ 青少年の保護者：79.0% （その差 15.6ポイント）
 ・小学生：77.3% ⇔ 小学生の保護者：88.4% （その差 11.1ポイント）
 ・中学生：70.0% ⇔ 中学生の保護者：82.0% （その差 12.0ポイント）
 ・高校生：39.5% ⇔ 高校生の保護者：65.4% （その差 25.9ポイント）

新型コロナウイルスの影響により、自宅で過ごす時間が増え、子どもたちのインターネット利用時間が増えていることが、この調査結果によって明らかになりました。何をするためにインターネットが必要なのか、どのようにインターネットを使うか、などご家庭でしっかりと話し合い、ルールを作り、それを確実に共有するなどして、子どもたちの適切なインターネットの利用を促しましょう。

<出典>・内閣府「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果（概要）」

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_torikumi/tyousa/r03/net-jittai/pdf/kekka_gaiyo.pdf

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通） メール：kenan@pref.fukui.lg.jp